

Unit.26

日清・日露戦争と近代産業②

- | | |
|------------|---|
| (1) 製糸業 | (1) 軽工業の1つで、日本での産業革命後、生産量が増し、日露戦争後に世界で最大の輸出国になった産業を何というか。 |
| (2) 八幡製鉄所 | (2) 日清戦争での賠償金をもとに北九州に建設された官営の製鉄所を何というか。 |
| (3) 工場法 | (3) 労働争議が増加する中、1911年に政府が労働時間の制限などを定めたものを何というか。 |
| (4) 大逆事件 | (4) 1910年に天皇の暗殺を計画したとして、多くの社会主義者が逮捕された事件を何というか。 |
| (5) 幸徳秋水 | (5) 社会民主党を結成した中心人物で、(4)で処刑されたのはだれか。 |
| (6) 財閥 | (6) 日本経済に大きな力をおよぼした三井・三菱・住友・安田などの資本家を何と呼ぶか。 |
| (7) 田中正造 | (7) 足尾銅山鉍毒事件の解決に尽力した、栃木県の衆議院議員はだれか。 |
| (8) フェノロサ | (8) 岡倉天心とともに日本の美術の復興に努めたアメリカ人はだれか。 |
| (9) 横山大観 | (9) 「無我」などの作品を残し、日本画の革新運動を進めた人物はだれか。 |
| (10) 黒田清輝 | (10) フランスに留学して絵画を学び、「湖畔」などの作品を残した人物はだれか。 |
| (11) 荻原守衛 | (11) ロダンに師事し、欧米風の近代的な彫刻を残した人物はだれか。 |
| (12) 滝廉太郎 | (12) 「荒城の月」や「花」などを作曲した人物はだれか。 |
| (13) 二葉亭四迷 | (13) 小説で口語表現を使い、言文一致を始めた人物はだれか。 |
| (14) 正岡子規 | (14) 現実を客観的に表現することを重視した、俳句や短歌の革新運動を進めた人物はだれか。 |
| (15) 樋口一葉 | (15) 「たけくらべ」などをあらわした女性の文学者はだれか。 |
| (16) 夏目漱石 | (16) 欧米の文明に接した知識人の姿をえがき、「坊っちゃん」などをあらわした人物はだれか。 |
| (17) 森鷗外 | (17) ドイツに留学し、「舞姫」などのロマン主義的な作品を残した人物はだれか。 |
| (18) 6年 | (18) 日露戦争後、義務教育は何年になったか。 |
| (19) 北里柴三郎 | (19) 破傷風の血清療法を発見した細菌学者はだれか。 |
| (20) 野口英世 | (20) アフリカで黄熱病の病原体を研究した細菌学者はだれか。 |